

麻醉科

研修の概要

麻醉科では、手術麻酔を通じて、全身管理のためのモニタリング法や、気道確保、動静脈ルート確保など救急時に必要な基本的手技の習得を目標に研修を行います。希望に応じて、ICU での研修も行うことができます。

習得できる知識や手技

- ・指導医の下で麻酔症例を経験し、麻酔管理を学ぶことができる
- ・静脈・動脈ルート確保、気管挿管などの基本的手技が習得できる
- ・人工呼吸器や各種モニター下での全身管理を学ぶことができる
- ・各種薬剤の使い方を学ぶことができる
- ・ICU で術後や病棟急変患者などの重症患者の全身管理を学ぶことができる
- ・月 5 回研修医向けの勉強会あり
- ・希望進路に応じて、脊髄クモ膜下麻酔や硬膜外麻酔などの手技も習得可能

週間スケジュール

月	火	水	木	金
7:50-カンファレンス	7:50-カンファレンス	7:15-勉強会	7:50-カンファレンス	7:15-抄読会・カンファレンス
8:00-手術麻酔・ICU	8:00-手術麻酔・ICU	7:50-カンファレンス	8:00-手術麻酔・ICU	8:00-手術麻酔・ICU
		8:00-手術麻酔・ICU		

HP アドレス

<http://anesth.wp.med.oita-u.ac.jp>

連絡先(担当者)

医局長 甲斐 真也 s.kai@oita-u.ac.jp

【写真】

